

<関東部会の皆様>

オミクロン株コロナの拡散が収まりません。
皆様の健康が支えられることを祈っております。

2月は、「脳死臓器移植勉強会」への参加を例会に代えさせていただきます。
関東部会の皆様にご案内をお送りします。

今回の「まん延防止重点処置」を受け、皆様にはZoomでのご参加をお願いいたします。

(関東部会長) 石井光子

<キリスト者医科連盟 (JCMA) 「脳死臓器移植」勉強会 ご案内>

【プログラム】

主題：脳死臓器移植を聖書からどう考えるか

日時：2022年2月12日(土) 13時-16時 実際は15時30分まで

場所：早稲田奉仕園セミナーハウス ギャラリー室 (早稲田教会 B1)

オンライン (Zoom) 施行

開会の辞 西脇洸一 JCMA 常任委員会 議長

講演 (100分)

高本眞一 (賛育会病院院長 東京大学名誉教授 (心臓外科学))

秋山 徹 (日本基督教団総幹事 オブザーバーとして)

木村利人 (早稲田大学名誉教授 生命倫理学)

山崎正幸 (賛育会病院 チャプレン) (Zoom 参加)

議論 (50分)

【趣旨】

脳死臓器移植については、昔から日本のキリスト教プロテスタントの中で反対している人がおり、現在は少なくなりましたが、反対する人はおられます。聖書からキリスト教の教えを確認して、将来の脳死臓器移植の在り方について皆で考えたいと思います。

「臓器移植勉強会」として創設して、メールのあて先は下記のようにしますので、質問があればご意見をお寄せください。

shinzo-ishoku@japan-cma.net

キリスト者医科連盟会員

高本眞一

<オンラインでの参加を希望される方へ>

講演：13時開始 ～16時 終了予定

スライド画面 および 講師のビデオが 出ます。

☆Zoomを通して参加を希望される会員は、JCMA事務局にメールでご連絡ください。

Email : jcma-info@japan-cma.net

(お知らせ)

- ① 元JOCS総主事も勤められ我々のJCMAメンバーでもあった若井晋氏が2021年2月9日に亡くなられてまもなく1年が経ちます。今回、若井克子夫人著の本が発行されました。皆様お求め頂き若井晋氏の生涯に思いをはせていただきますように。

[『東大教授、若年性アルツハイマーになる』\(若井 克子\) : 介護ライブラリー | 講談社BOOK倶楽部 \(kodansha.co.jp\)](#)

- ② 2021年5月例会で「コロナ禍の人生会議」と題し沖永隆子氏(帝京大学生命倫理担当)の講演を覚えておられる方も多いと思います。その時にゲストスピーチをしてくださった「入澤ひとみ氏」が今年1月15日に逝去されました。『自らの死を意識して痛みをこらえながら生命倫理学会や宗教学会、帝京ゲスト講義で最期まで自身の体験に基づく貴重なメッセージを発信してくださった彼女…さいごまで研究者を貫き通して立派だったと思います』というメッセージが沖永氏から届いております。皆様祈りにお覚え下さい。
- ③ 今後の予定をお知らせします。間近になりましたら再度ご連絡します。
- 3月：3月12日：脱原発について(仮)
- 4月：4月9日：2023年度JCMA総会について(関東部会担当予定)

(関東部会メール連絡係り 原久子)